

原料費調整（スライド）制度に基づく

平成21年1月～3月のガス料金について

平成20年10月30日
北陸ガス株式会社

北陸ガスは、「原料費調整（スライド）制度」に基づいて平成21年1月～3月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、10月10日に発表いたしましたガス料金改定後の平成20年12月検針分に適用される従量料金単価に比べて、1m³あたり4.08円（税込）引上げさせていただくこととなりました。なお、月間のガスご使用量が46m³の標準的なご家庭では、平成20年12月適用料金と比べて、1カ月あたり188円（税込）の引き上げとなります。

今回のガス料金の調整は、平成20年7月～9月のLNGおよびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格が、基準となる平均原料価格（平成20年4月～6月）との比較で増加したことによるものです。

なお、平成21年1月～3月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ（検針票）」などで、お客さまにお知らせいたします。

以上

< 問い合わせ先 >
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 担当 加藤
TEL 025-245-2214

< 別紙 >

料金表（平成21年1月～3月）

供給約款料金（各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます）

平成20年12月検針分に適用される従量料金単価（基準従量料金単価）と比較した場合、1 m³あたり4.08円(税込)の引上げとなります。

なお、基本料金は変わりません。

新潟地区（42.1 MJ / m³）

（税込）

適用区分	1カ月のご使用量	基本料金（月額）	従量料金（1 m ³ につき）	
			平成21年1月～3月	平成20年12月
A	0 m ³ ～19 m ³ まで	546.00 円	124.41 円	120.33 円
B	19 m ³ 超～99 m ³ まで	817.95 円	110.73 円	106.65 円
C	99 m ³ 超～348 m ³ まで	972.30 円	109.18 円	105.10 円
D	348 m ³ 超～	3,133.20 円	102.97 円	98.89 円

長岡地区（42.5 MJ / m³）

（税込）

適用区分	1カ月のご使用量	基本料金（月額）	従量料金（1 m ³ につき）	
			平成21年1月～3月	平成20年12月
A	0 m ³ ～19 m ³ まで	546.00 円	125.45 円	121.37 円
B	19 m ³ 超～98 m ³ まで	817.95 円	111.64 円	107.56 円
C	98 m ³ 超～344 m ³ まで	972.30 円	110.07 円	105.99 円
D	344 m ³ 超～	3,133.20 円	103.81 円	99.73 円

三条地区（42.0 MJ / m³）

（税込）

適用区分	1カ月のご使用量	基本料金（月額）	従量料金（1 m ³ につき）	
			平成21年1月～3月	平成20年12月
A	0 m ³ ～19 m ³ まで	546.00 円	124.15 円	120.07 円
B	19 m ³ 超～99 m ³ まで	817.95 円	110.50 円	106.42 円
C	99 m ³ 超～348 m ³ まで	972.30 円	108.96 円	104.88 円
D	348 m ³ 超～	3,133.20 円	102.77 円	98.69 円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

(新潟地区 42.1 MJ / m³ の場合、税込)

1カ月の ご使用量	平成20年10月～ 11月適用料金	平成20年12月 適用料金	増減額 -	平成21年1月～ 3月適用料金	増減額 -
46 m ³	5,729 円 / 月	5,723 円 / 月	6 円	5,911 円 / 月	188 円

標準家庭とは月間のガスご使用量が 46 m³ (42.1 MJ / m³) のご家庭をいいます。
 なお、標準家庭使用量 (46 m³) は、当社におけるご家庭 1 件あたり平均使用量 / 月 (平成
 13 年度～平成 17 年度の 5 年間平均) に基づいております。

お客さまへのお知らせ

- 原料価格につきましては、当社一般ガス供給約款に基づき、当社の本社および支社等の店頭において掲示いたします。
- 個別のお客さまには、見直し後の従量料金単価を検針時に各戸にお届けする「ガス使用量のお知らせ(検針票)」などで、あらかじめお知らせいたします。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	平成20年7月～9月 原料価格	基準原料価格 (平成20年4月～6月)
LNG 平均価格 (貿易統計値)	74,700 円 / t	62,860 円 / t
プロパン平均価格 (貿易統計値)	98,890 円 / t	87,900 円 / t
平均原料価格	75,330 円 / t	63,490 円 / t

平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG 平均価格(平成20年7月～9月貿易統計値)} \times 0.9807 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格(平成20年7月～9月貿易統計値)} \times 0.0210 \\
 &= 74,700 \text{円/t} \times 0.9807 + 98,890 \text{円/t} \times 0.0210 \\
 &= 75,334.980 \text{円/t} \\
 &\quad \text{(10円未満四捨五入)} \\
 &= 75,330 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 75,330 \text{円/t} - 63,490 \text{円/t} \\
 &= 11,840 \text{円/t} [3,170 \text{円(調整バンド)を超えているため調整します}] \\
 &\quad \text{(100円未満切捨て)} \\
 &= 11,800 \text{円/t}
 \end{aligned}$$

調整単位料金(1 m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{調整単位料金} &= \text{基準単位料金} + 0.033 \text{円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= \text{基準単位料金} + 0.033 \text{円} \times 11,800 \text{円} / 100 \text{円} \times 1.05 \\
 &= \text{基準単位料金} + 4.0887 \text{円} \\
 &\quad \text{(小数点第3位以下の端数は切り捨て)} \\
 &= \underline{\underline{\text{基準単位料金} + 4.08 \text{円}}}
 \end{aligned}$$

原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.03465円(0.033円に1.05(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

料金改定後の平成20年12月検針分より適用される基準従量料金単価に対し、1m³あたり+4.08円(税込)調整します。

原料費調整(スライド)制度の概要

LNGおよびプロパン原料価格の変動に応じて、3か月ごとにガス料金の従量料金単価を調整する制度です。

「基準平均原料価格(63,490円/t)」と「平均原料価格(3か月ごとのLNGおよびプロパン平均価格(貿易統計値)により算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.03465(0.033×1.05)円従量料金単価を調整します。

料金の小幅かつ頻繁な調整や、大幅な変動を避けるための仕組みを設けています。

- ・「平均原料価格」と「基準平均原料価格」との差額が3,170円(調整バンド)以内の場合は、ガス料金の調整は行われません。
- ・「平均原料価格」が101,580円(上限値)を超えた場合は、「平均原料価格」を101,580円としてガス料金の調整を行います。

1月～3月の3か月間の原料費変動結果を7月～9月検針分に反映します。

4月～6月の3か月間の原料費変動結果を10月～12月検針分に反映します。

7月～9月の3か月間の原料費変動結果を翌年1月～3月検針分に反映します。

10月～12月の3か月間の原料費変動結果を翌年4月～6月検針分に反映します。